令和４年１０月５日
県民文化スポーツ部
いしかわ百万石文化祭推進室
素都
内線 4341 外線 076-225-1354

金沢城二の丸御殿仮囲いを活用した
障害者アートの展示「Sociai Art Museum」について

令和５年秋の「いしかわ百万石文化祭２０２３」では、第 38 回国民文化祭とともに第 23 回全国障害者芸術･文化祭が開催されます。この本県初の開催となる障害のある方の文化の祭典を広く周知するため、大会開催の１年前となった今月、金沢城二の丸御殿の仮囲いに、障害のある作家が描くアート作品を「Social Art Museum」として展示を開始します。

金沢城公園に訪れる多くの方にご覧いただくことにより、障害のある方の文化芸術活動を後押しするとともに、障害者アートの魅力を広く伝え、県民の障害に対する理解促進を図り、大会の気運醸成につなげます。

記

１　展示期間

令和４年１０月５日（水）～令和５年１１月２６日（日）　※大会閉会日まで

２　展示場所

金沢城二の丸御殿仮囲いのうち、計２６メートルの範囲

３　展示作品

県内外の障害のある方によるアート作品８点（県内作家４点、県外作家４点）

①「心象風景」市村悠賀（石川県）
②「3色」高橋雅（石川県）
③「お母さんありがとう」鈴木広大（東京都）
④「無題」佐々木早苗（岩手県）
⑤「情熱」Fumie　Shimaoka（大阪府）
⑥「ドロップス」輪島楓（石川県）
⑦「パープル」輪島貫太（石川県）
⑧「はなのくびかざり」小林覚（岩手県）

４　その他

障害者の社会参加の促進に取り組む民間企業２社との連携により実施するもの

・株式会社ヘラルボニー

障害のある作家が描いた作品をライセンス展開し、「障害」のイメージ変容と新しい文化の創出を目指している。2000 点以上のアートデータを軸に商品化する事業や仮囲いを彩り期間限定のミュージアムと捉えるプロジェクトなどを展開している。

・大和リース株式会社

建設現場の仮囲いをアートで彩り、障害のある作家の個性や才能を地域住民に発信する場として活用する（株）ヘラルボニーの取り組みに賛同し、昨年、協定を締結して全国の自社の施工現場などに展示している。県内では金沢城二の丸が初めて。

金沢城二の丸御殿仮囲い　障害者アート展示イメージ

①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧

【作品(左から)】　※「作品名」作者名（出身地）

①「心象風景」市村悠賀（石川県）
②「３色」高橋雅（石川県）
③「お母さんありがとう」鈴木広大（東京都）
④「無題」佐々木早苗（岩手県）
⑤「情熱」Fumie　Shimaoka（大阪府）
⑥「ドロップス」輪島楓（石川県）
⑦「パープル」輪島貫太（石川県）
⑧「はなのくびかざり」小林覚（岩手県）